



歳末たすけあい募金 がはじまりました！ ご協力をお願いします。

実施期間 12月1日～12月31日

集まった募金は、旭川市社会福祉協議会を通じて地域で
支援を必要とする方々のために役立てられています。

令和5年度 共同募金助成団体 募集について

地域福祉活動の推進を目的に福祉施設・
団体の事業活動に必要な費用の一部を助成
します。

募金の受付・お問合せは・・・

旭川市共同募金委員会 ☎23-0742 ホームページ <https://www.asahikawa-shakyo.or.jp/charity/>
旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階 FAX 23-0746 Eメール ash-kyobo@asahikawa-shakyo.or.jp

- 対象団体
 - ①市内で活動している民間福祉施設または団体で、事業実施に要する資金の確保が困難であること。
 - ②非営利、自主運営、情報公開を原則としていること。
- 応募方法

令和5年12月21日(木)から令和6年1月19日(金)までに旭川市共同募金委員会事務局へ必要書類を提出してください。

※詳細は旭川市社会福祉協議会ホームページの共同募金コーナー助成募集のお知らせをご覧ください。



社協 はじまりは あなたの笑顔から あさひがわ

このページは、
赤い羽根共同募金の
助成を受けています

共同募金運動期間
10月1日～12月31日



社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会
<https://www.asahikawa-shakyo.or.jp>
【5条事務所】〒070-0035 旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階
TEL 23-0742 / FAX 23-0746 Eメール kikakusoumu@asahikawa-shakyo.or.jp
【神楽事務所】〒070-8003 旭川市神楽3条4丁目1-18 TEL 60-1755 / FAX 60-1790

地区社協ってなあに？

地区社会福祉協議会の略称で、住民主体の福祉活動団体です。地域住民や町内会・市民委員会・地区民生委員児童委員協議会などが協力し、地域の様々な福祉課題に取り組んでいます。地区社協のうち48地区で安心見守り活動が実施され、122か所でふれあいサロンが開催されています。(令和4年度実績)

市内にある51の地区社協の中から 千代田地区社会福祉協議会を紹介します

千代田地区社協では、新型コロナウイルスの影響により休止していた2か所のふれあいサロンを、令和4年9月から再開しました。「カラオケ」や「日本舞踊の鑑賞会」など多彩な内容で盛り上がっています。コロナ禍前は、子育てサロンと高齢者サロンを合同開催し、多世代の交流も行っていました。現在、交流は休止となっており、再開を目指して協議を進めています。



ふれあいサロン 活動の様子

また、地区市民委員会、地区民生委員児童委員協議会と連携し「千代田地区安心見守り・サロン合同研修会」を毎年開催しています。今年度は6月に開催し、見守り活動や地域の課題・話題などについて情報共有しながら、意見交換を行いました。

※千代田地区社協：東光1～27条7～10丁目・豊岡1・2条7～10丁目・豊岡3条8～10丁目・豊岡4・5条8・9丁目・豊岡4条10丁目(一部)・東旭川町共栄(一部)・東旭川町下兵村(一部)

千代田地区社協 幸田千穂子 会長からのメッセージ



新型コロナウイルスの影響により、多くの事業を中止しましたが、昨年度からサロンの再開やパークゴルフの実施など、感染対策に注意を払いながら、工夫して事業を行っています。

サロンなど様々な事業の参加者や準備する方々の姿を見ているうちに「人生で楽しさを追求すること」の大切さを再確認しました。「楽しむために必要なこと」を念頭に置いて事業の内容を考え、私自身も参加しています。皆さまも「楽しむこと」を考えながら、様々な活動に参加してみたいかがでしょうか。

大韓民国水原市 友好親善10周年記念事業 報告

平成25年9月に韓国水原市社会福祉協議会と本会との間で、「友好親善証書」を取り交わしてから10年の節目を迎えることを記念して、本会の会長 桑島保夫、副会長 柏葉健一、職員2名が韓国水原市を訪問しました。

9月5日(火)から8日(金)までの訪問期間中、水原市「社会福祉の日 記念行事」への出席のほか、水原市社会福祉協議会や水原市役所、水原市内の福祉関係機関等を訪れました。

水原市役所では、金 炫秀第一副市長、朴 蘭子福祉女性局長らと両市の福祉課題等について意見交換を行いました。

また、水原市社会福祉協議会の張 明讚会長、李 美淵事務局長らとの意見交換では、ICTの活用等により、両市に共通する福祉課題をテーマとした研修・共同研究の実施、地域に根差した社協活動の情報共有に取り組むなど、さらなる交流を継続する方針を相互に確認しました。



水原市役所にて金第一副市長(左から3人目)と記念撮影



水原市社協 李事務局長(左)と本会会長